

今、高山 がおもしろい！



3月7日(日)

バブル華やかな頃は、第三次産業がわが国の主役であるかのようにもはやされ、人は農・土を忘れてしまっていた。
平成の世は飽食の時代、必ず食料難がおとずれ、耕作地を必要とする日がくると思う。ススキの生命力に圧倒されない強い人間になりたいものだ。



まずはススキの刈り草から始めないと、開墾開拓はできない。ここはプロの方に力を借りることにする。人の管理が入る一歩となる。

草刈機による作業がつづく

豊穡な大地の素顔
が見え隠れ！

3月7日(日)

ススキの草原を三日間かかって1100坪！を刈り終えた。無謀な！挑戦の舞台が出来上がった。
豊穡な大地棚田から見わたす豊能八景。400年前、高山右近も見たであろう棚田の原風景、前方に聳える明ヶ田尾山、目の前に広がる棚田に気分はまさに悠々である。
高山の風土や習慣、郷土歴史を土地の人に教えてもらうのも楽しみの一つ。



隊長:田中憲治 高度経済成長の真っ只中、企業戦士で育んだ知力・体力・行動力はほんまもん。理屈よりも実線型タイプ。行動するから心も動く、人も動くのである。高山右近没後400年に向けての仕掛け人でもある。土のぬくもりも人のぬくもりも知った頼れる隊長である。